

2012年(平成24年)11月5日

発行 株式会社発明通信社

http://www.hatsumeico.jp/

東京 千代田区内神田 1-12-2 TEL03-5281-5511
大阪 大阪市北区東天満 2-10-14 TEL06-6353-0324
名古屋 刈谷市相生町 2-29-1 TEL0566-63-5588

発明

~はつめい
かわらばん~

KA

WA

RA

版

主な記事

★経過情報サービスを 2面
有効活用しよう!

HYPAT-iの基本機能である経過情報。
使える場面をご紹介します。

★ブックステーション 3面
知的財産に関連した書籍をご紹介します。

★特許情報普及活動功労者表彰 4面
「特許庁長官賞」受賞

★活動報告 北京・特許情報フェア2012 4面
「Patent Information Annual Conference of China」

2011年における特許登録率上位30位

(特許庁HP特許行政年次報告書2012年度版より当社編集)

Table with 4 columns: Rank, Applicant, Final Grant Rate (%), 2011 Patent Applications (件), and Granted Patent Applications (件). Lists top 30 companies like Linpai, Iwano, Suzuki, etc.

年次報告書2012年の「特許制度利用上位企業※の出願・審査関連情報(共同出願人を含む)」から編集。(※特許査定件数の上位200社)
特許査定件数(前置審査※1・審判段階含む) 特許庁の審査部・審判部において特許と判断されたものの合計。

最終特許率(前置審査・審判段階含む)

特許庁でなされた審査段階における特許査定件数に加え、前置審査において特許査定された件数、および審判請求成立審決件数といった、拒絶査定不服審判請求後に特許になったものの結果を反映させたもの。

例: 2011年の最終特許率 = (2011年になされた特許査定件数(審査段階) + 2011年になされた前置特許査定件数 + 2011年になされた審判請求成立審決件数) / (2011年になされた特許査定件数(審査段階) + 2011年になされた拒絶査定件数 + 2011年になされた審査着手の取下・放棄件数 + 2011年になされた審判段階での取下・放棄件数)

<備考>

各企業のデータは、共同出願人となっているものも含めて暦年で計上している。

特許庁において、複数の識別番号を有する場合、一つに東て計上している。

合併・分社等の後、名義変更がなされていない場合はデータに反映されていない。

昨年から今年にかけての合併・分社等による名義変更により、昨年公表した出願件数等の数字と異なる部分がある。

2012年4月データ取得。

海外知的財産活用講座2012
海外知的財産活用ポータル
サイトについて
(独)工業所有権情報・研修館
活用促進部 海外計画担当
電話 03-3580-6949

<ピン!>と感じる「知財の活用とリスク」講座:今後の開催予定>

※申込・会場詳細等は以下URLをご参照下さい。

- 12/10(月) 沖縄県那覇市
12/13(木) 滋賀県大津市
12/14(金) 京都府京都市
11/19(月) 岩手県盛岡市
11/20(火) 宮城県仙台市
11/21(水) 山形県山形市
12/4(火) 静岡県沼津市

http://www.inpit.go.jp/katsuyo/gippd/kouza/kouza\_h24.html

海外進出時・展開時知的財産確認
チェックシート(部分)

Checklist form for IP confirmation during overseas expansion, including questions about trademark and patent registration in the target country.

海外進出時の知的財産の活用についての情報もご提供させていただきます。こちらでも活用下さい。

発明通信社の見所は?

2012年特許情報フェア

いよいよ特許情報フェアが開幕します。発明通信社は将来の検索システムを牽引するべく、システムのパナソニック、データの発明通信社がコラボレーションし、「HYPATISQUARE」を発売いたします。

「HYPATISQUARE」はパナソニックソリューションテクノロジー(株)の最新鋭のIT技術による情報共有と、発明通信社の持つ豊富なコンテンツを融合した画期的な商品です。「HYPATISQUARE」に、「アイ・ピー・ファイブ」の「THE調査力」を加え、調査の効率化に革命を起こす「HYPATISQUARE」もあり、ブースに立ち寄る価値十分です。

また、今年度の企業ブレゼンテーションを見てみると、「中国」「韓国」「世界」という文字が並んでいます。ご多分にもれず、発明通信社でも中国検索サービスをリリースいたします。

ニューアルいたします。ご好評の中国原文による全文検索に加え、全文の機械翻訳機能を搭載いたしました。更に、参考出品ではありませんが、中国語、日本語表示が行われます。

10月1日には、Japan World特許情報検索がリリースされました。

弊社のブースでは、新商品、新機能を取り揃えて、皆様のご来場を心よりお待ちしております。

「ピン!」と感じる「知的財産の活用とリスク」講座
海外進出前に知っておきたい
ビジネス視点の知的財産あれこれ

海外知的財産
活用講座 2012

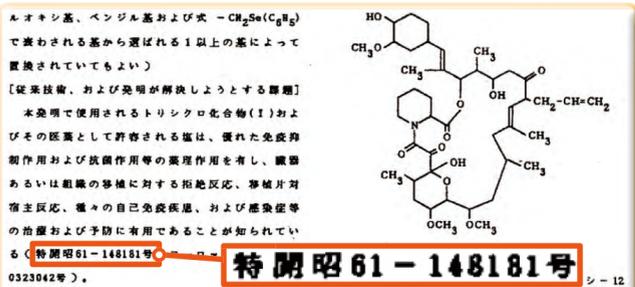


図2

1000 特願平06-273463 特願平08-132276 B23K 35/22 310 ソルダペースト及び...

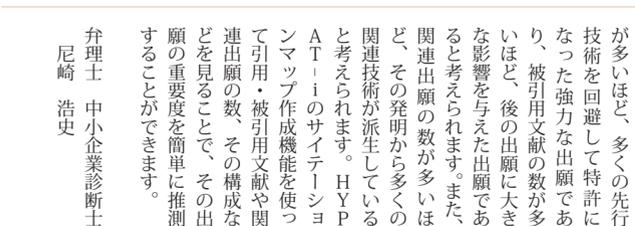
全選択 全解除 反転 実行 (1~1000 込)

SD式展開 一括ウオッチ登録 集合作成 PDF DL

高議申立代理入 参加加入 補請求代理入 補請求代理入  
特許文献 参考文献 審査異議 開帳事件 参加申請の決定  
補正却下の決定 審決の決定 出訴上告 審決判決 判決  
侵害訴訟 審判最終処分 異議再行 異議再行  
 引用文献情報  引用文献情報  更新日  リンクシミュレーション  関連特許図

作成

HYPAT-i 特許検索画面のスクリーンショット。検索条件や結果の表示方法が示されています。



（1）調査前の下調べ  
無効資料調査を行う前段階で、調査対象の引用文献や関連出願を調べることで、調査の際に見落とされた文献を見つけることができます。例えば、発明特定事項 a、b、c からなる発明についての無効資料を見つけたら、引用文献中に a と b が既に開示されている場合、調査では c を重点的に探すことが有効です。なお、意見書等を確認したい場合は、左側の「包装袋」ボタンをクリックすることで包装袋を手入することもできます（包装袋取得はオプション機能で別途料金がかかります）。

（2）調査結果のフォローアップ  
無効資料調査や侵害調査を行った後、抽出した文献について、引用・被引用文献や関連出願を調べることで、調査の際に見落とされた文献を見つけることができます。例えば、「殺虫+防虫」のキーワードで検索すると、例えば、「殺虫+防虫」のキーワードで検索すると、例えば、「殺虫+防虫」のキーワードで検索すると...

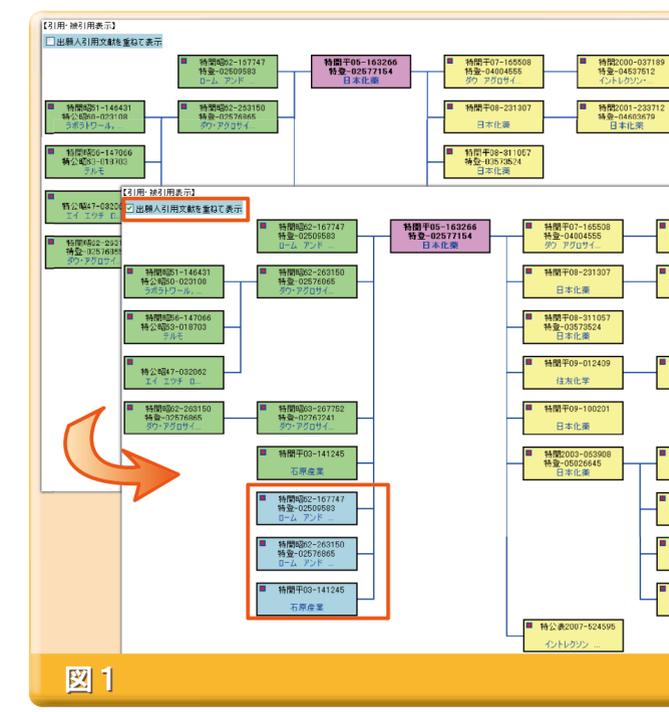
（3）技術移移のビジュアル化  
パテントマップ作成などの際に HYPAT-i のサイトシミュレーションマップを使うことで、引用・被引用文献や関連出願の樹形図を簡単に作成することができます。そして、「殺虫」、「防虫」の同義語や類義語として引用・被引用文献中に「除虫」、「害虫」の防除、「害虫」の「殺虫」が使用されているなど、これらのキーワードも追加して再検索します。このように、調査漏れを無くしたり、検索式をブラッシュアップしたりする目的で、引用・被引用文献や関連出願情報は非常に役に立ちます。

（4）重要度の評価  
一般に、引用文献の数が多いほど、多くの先行技術を回避して特許になった強力な出願であると考えられます。HYPAT-i のサイトシミュレーションマップ作成機能を使って引用・被引用文献や関連出願の数、その構成などを見ることで、その出願の重要度を簡単に推測することができます。

引用・被引用文献や関連出願に関する情報をわかりやすく表示する機能があります。今回はその機能と使い方についてご紹介いたします。

# 経過情報サービスを有効活用しよう！

HYPAT-i の経過情報サービスには、引用・被引用文献や関連出願に関する情報をわかりやすく表示する機能があります。今回はその機能と使い方についてご紹介いたします。



引用・被引用文献や関連出願に関する情報をわかりやすく表示する機能があります。今回はその機能と使い方についてご紹介いたします。

## 第7回 HYPAT-i Q & A

こんにちは！うさぎがめです。HYPAT-i に詳しい僕のパパに、気になる新しい機能について聞いてみたよ！メニューに新しいボタンが仲間入りしたね！みんなも気が付いたかな？



「HYPAT-i / 世界特許検索」ボタンの上に「HYPAT-i / 管理」ボタンもつけたよ！「管理」ってことは・・・？

特許の手続き期限を管理するシステムだね。HYPAT-i と連携しているから、管理している案件の最新情報を自動で取得できるんだ。書類名や日付の入力間違いを軽減できるよ。

HYPAT-i 利用者には、11月末まで体験期間として開放中だよ。



中国特許、並びに中国特許事務所を研究する為の決定版です。過去10年間の中国特許データ分析と、特許事務所へ直接ヒアリングした独自の情報。この2つを柱に構成しました。

第1章 中国における過去10年間の件数推移（特許、実案、意匠）  
第2章 中国における過去10年間の事務所ランキング  
第3章 中国における過去10年間の公開セクション別企業ランキング（特許、実案）  
第4章 中国特許事務所情報

中国特許出願実務入門  
中国特許出願に関する実務的な事項を全て網羅した入門書です。  
編者 北京三友知識産権代理有限公司  
代理 酒井宏明  
監修 酒井宏明  
発行 発明推進協会  
価格 3570円(込)  
A5判428頁

中国特許、並びに中国特許事務所を研究する為の決定版です。過去10年間の中国特許データ分析と、特許事務所へ直接ヒアリングした独自の情報。この2つを柱に構成しました。

2011年の公開特許件数上位100の事務所を対象とし、住所、電話番号、連絡先アドレス、代表者、PRコメント、訴訟実績、日本担当者名等の他、過去10年間のサクラランキング、出願人ランキング、日本企業ランキングを掲載しております。日本語や英語での対応可否もあり、気になった事務所へのコンタクトもしやすいのではないのでしょうか。

企業知財の方にとっては、高品質な明細書を熱心に作成してくれる事務所探しと研究に、事務所経営に携わる方には、中国特許事務所研究と事務所探し、中国への売り込みにも最適です。

発行・編集 発明通信社  
定価 2000円(込)  
A4判 497頁

中国特許出願実務入門  
中国特許出願に関する実務的な事項を全て網羅した入門書です。  
編者 北京三友知識産権代理有限公司  
代理 酒井宏明  
監修 酒井宏明  
発行 発明推進協会  
価格 3570円(込)  
A5判428頁

特許情報検索に携わる方等を対象とする「特許検索競技大会」で実際に開催された試験問題4年分を収録。2011年度からは、競技大会後に開催されるフィードバックセミナーに基づいた解答例・解説、貴重なコメントも掲載しています。

特許情報検索スキルを評価するための実行委員会工業所有権情報・研修館発行 日本特許情報機構定価 1000円(別)  
A4版90頁

## 特許情報普及活動功労者表彰 「特許庁長官賞」受賞



発明通信社は、一般財団法人日本特許情報機構殿主催による「特許情報普及活動功労者表彰」におきまして、大賞の特許庁長官賞を受賞いたしました。

この度の受賞は、長年の皆様方のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

受賞理由の一つである、遡及公報の全件テキスト作成について振り返ってみました！

### OCR読み取り 99.9%への挑戦

紙の特許公報を効率よくテキスト化するにはOCRの読み取り精度の向上が必須で、OCRメーカーの東芝殿と共同で調査研究に取り組むことになりました。

本格的な公開公報のOCR化を開始したのは1995年。当時の公開公報は活字や印刷技術が十分でないものもあり、文字がつぶれた状態の活字や手書き、レイアウトが異なった公報などは読み取れないなど、大変困難な作業となりました。

### しかし、弊社は正確な情報を提供することを経営基本としていることから、読み取った全てのテキスト情報と

元のテキスト情報とを行うこととし、日々読み取りにくい文字をピックアップしてはメーカーに伝え、翌日にはその文字が読み取れるようにソフトの改善をもらうといった気の遠くなる共同作業が数年間続きました。

数々の課題を克服して、ようやく実用に耐えるOCRが出来ました。最終的な読み取り精度は99.9%を達成しました。

### 遡及公報の 全件テキスト作成

具体的な取り組みとして、まず、基礎資料となる所有公報が全件そろっているかを確認し、電子データの仕様を検討しました。次に、遡及データ作成の範囲を権利期間20年をカバーできるように設定し、件数の把握、作業時間、費用の算出を慎重に行いました。

読み取ったテキストの修正作業は、第1段階として、OCRで読み取ったデータをプログラムで文章チェックを行います。この作業

は、候補の文字が複数ある場合、例えばカタカナの「タ」と漢字の「夕」、漢字の「鳥」と「鳥」など、読み間違いが起りそうな文字を色分けして画面上に表示し、公報のイメージデータと照合します。人が見て作業を行うため、多くの件数を処理することは大変な労力を要しました。

第2段階は、単語単位のチェックです。「特許」「特抛」「実用」「実業」など、単語としておかしな表記になっていないかを確認します。

特に化学の物質名は一文字違いが検索漏れにつながるため、プログラムによるチェックも合わせて行いました。例えばカタカナの「二」は漢数字の「二」に置き換わっていても人の目によるチェックでは漏れてしまう可能性があります。

ここまでは同一の担当者により作業します。最終段階は、修正したテキストデータを別の担当者が文章になつていないかを目視で確認し、初めて1件の公報テキスト化が終了します。

この作業は単純なため、社内において十分な休息と、同じ作業を毎日繰り返さないようにローテーションを決めていました。また、常にベテラン社員による抜き打ちでのチェック体制も整えていました。

この3段階の作業を1クールとして一日平均約200頁/人(テキスト修正作業は請求項を対象にしていたので頁数1件数に近い数字)処理するので一杯で約400万件を処理するのに数年間を要しました。

苦労した甲斐あって、本データは多くのお客様にご利用いただいております。弊社の検索サービスである「HYPER-ii」への搭載はもちろんのこと、特許庁殿においてはサーチシステムに組み込まれ、審査官の実体審査の高度化、効率化に貢献することができました。

この作業は、長く特許情報の業界に携わり、特許情報の重要性を肌で感じていた、全社員の使命感が実現させたと考えています。またJapio殿、東芝殿をはじめ業界関係各位の暖かいご支援があったからこそ成し遂げることができました。

この度の特許庁長官賞の受賞の栄に浴したことに對して、改めて御礼を申し上げます。

## 出展報告

### 北京・特許情報フェア 2012

#### Patent Information Annual Conference of China



9月11日・12日に、中国・北京において「Patent Information Annual Conference of China」が開催されました。日本での特許情報フェアにあたる催し、というイメージしやすいですね。本コンファレンスは、本年度第3回となります。発明通信社は2010年の第1回に続き、2度目の出展です。会場の模様を少しですが、お知らせします。

本コンファレンスは、10のフォーラムと6つの出展社ワークショップ、49の会場内ブースにおける企業出展が行われ、1200

名を越える来場者を迎えました。テレビ局も取材に来ており、注目度がうかがえます。

参加者は熱心に情報収集・発信をしており、大変活気のある会場となりました。昨今の中国知財情勢を反映してか、中国のみならず、海外からも多数参加されていた様子。今後、より大きなコンファレンスへと発展するであろうと感じました。

発明通信社では、中国市場で有用な「特許調査」と「中国特許事務所年鑑2012」を中心に出展し、たくさんのご意見を頂戴しました。ある特許事務所の方は年鑑について「自所のランキング情報や詳細データを認し、他の事務所と比較をすることで、自分の事務所を客観的に認識する材料になる」と、語っていました。

参加した2回を比べると、開催規模が質量ともに倍以上に大きく変わった印象を受けます。来場者も、知財業務に関わる中国企業や特許事務所からの参加が多くなり、中国国内においても、知的財産の活用が重視される傾向にあるようです。

